

# 株式会社 北九州輸入促進センター

## I 法人の概要（令和5年4月1日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号

### 2 設立年月日

平成5年4月26日

### 3 代表者

代表取締役社長 窪田 秀樹

### 4 資本金

6,600,000千円

### 5 北九州市の出資金

1,877,700千円（出資の割合 28.5%）

### 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	8人	0人	2人	6人
常 勤	2人	0人	2人	0人
非常勤	6人	0人	0人	6人
職 員	11人	0人	2人	9人

### 7 市からのミッション

小倉駅新幹線口エリアにおけるまちづくりの中核施設として、新たな「ビジネス」「交流」「人材」「モノ」を創出・育成する「はぐくみの拠点 AIM」という、市が定めたビルコンセプトに基づいたテナント誘致を行い、健全な経営のもと、AIMビルの管理・運営を行う。

## II 令和4年度事業実績

当社は、アジア太平洋インポートマート流通センター棟（AIMビル）の管理・運営実施主体として、国際ビジネスサポート等を目的に、地域の経済活性化や国際化に寄与する以下の事業を行っている。

- ・国際ビジネスのサポートサービス事業
- ・不動産賃貸事業
- ・小倉駅新幹線口地区のにぎわいづくり支援

事業状況については、新規テナントの入居や館内企業の移転増床などで黒字を達成した。

当期の売上高は1,330,606千円、営業利益212,255千円、経常利益202,802千円、当期純利益は、102,550千円となり、12期連続の黒字を達成し、安定した経営を継続できた。

### Ⅲ 令和4年度決算

#### 1 貸借対照表(総括表)

令和5年3月31日現在(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	398,760,759	流動負債	412,555,498
現金及び預金	366,575,009	短期借入金	187,720,000
未収金	18,194,416	未払金	75,988,129
その他	13,991,334	前受金	78,623,914
		賞与引当金	1,207,539
		未払法人税等	37,224,000
		リース債務	20,954,190
		未払消費税等	2,603,600
		仮受金	7,769,400
		その他	464,726
固定資産	6,862,729,380	固定負債	632,575,356
(有形固定資産)	(6,848,082,405)	長期借入金	152,614,000
建物	6,839,492,350	退職給付引当金	3,419,096
構築物	1,372,510	預り敷金	415,324,609
車両運搬具	1	リース債務	61,217,651
工具器具備品	7,217,544		
(無形固定資産)	(1,348,200)	負債合計	1,045,130,854
電話加入権	1,019,200		
ソフトウェア	329,000		
(投資その他の資産)	(13,298,775)	純資産の部	
繰延税金資産	7,401,532	株主資本	6,216,359,285
長期前払費用	5,888,243	資本金	6,600,000,000
その他	9,000	利益剰余金	▲383,640,715
		その他利益剰余金	▲383,640,715
		繰越利益剰余金	▲383,640,715
		純資産合計	6,216,359,285
資産合計	7,261,490,139	負債及び純資産合計	7,261,490,139

2 損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日 (単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,330,606,361
売 上 原 価		997,090,128
売 上 総 利 益		333,516,233
販売費及び一般管理費		121,261,220
営 業 利 益		212,255,013
営 業 外 収 益		
雑 収 入	750,481	750,481
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	10,202,145	
雑 損 失	1,180	10,203,325
経 常 利 益		202,802,169
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	53,111,790	53,111,790
税 引 前 当 期 利 益		149,690,379
法人税、住民税及び事業税	47,157,828	
法 人 税 等 調 整 額	▲18,409	
当 期 純 利 益		102,550,960

## IV 令和5年度事業計画

### (1) 収益の確保

令和4年度は、入居企業・退去企業の出入りはあったものの安定した売上を確保できた。

しかしながらスマートビルの新築など、今後は厳しい競争が予測される。

令和5年度は、引き続き入居率の維持向上に努めるほか、効率化、経費の削減などを実施し、利益の確保に努める。

### (2) ビルの適切な維持管理

令和4年度は、大口テナント退去跡貸室を分割し、設備を一新するなどの貸室分割整備工事を手掛けた他、館内増床を希望するテナント企業のために貸室の整備増床工事を実施した。また平成30年から始めたエスカレーター交換工事を終え、館内のエスカレーターは全て更新することができた。そのほか消火設備の更新工事などを実施し、ビルの維持管理に努めた。

AIMビルは、築後25年を経過し建物及び設備の老朽化が急速に進んでおり、早急に対策する必要がある。

令和5年度は、高騰する燃料高を緩和させるため、省エネ対策としてLED化の推進、建物老朽化の対策として屋上の防水工事、設備老朽化対策として制御盤の交換工事及びエレベーターの更新工事などを計画している。また入居テナントの要望に応え館内トイレのリニューアル工事を実施し、AIMビルの魅力向上と入居者へのサービスに努める。

## V 令和5年度予算

### 予定損益計算書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日 (単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,348,731
売 上 原 価 販売費及び一般管理費		1,252,731
営 業 利 益		96,000
営 業 外 収 益		
雑 収 入	500	500
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	5,965	5,965
経 常 利 益		90,534
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	0	0
税 引 前 当 期 損 益		90,534
法 人 税 等	29,876	29,876
法 人 税 等 調 整 額		500
当 期 利 益		60,158

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示

## VI 役員名簿

令和5年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長	窪田 秀樹	(株)北九州輸入促進センター
取締役	池永 紳也	北九州市 産業経済局長
〃	柿本 剛憲	(株)西日本シティ銀行 北九州総本部副本部長
〃	清水 昇	山九(株) 九州エリア開発営業部長
〃	田中 康裕	(株)上組 門司支店長
〃	西村 栄一	(株)福岡銀行 北九州本部副本部長
〃	見雪 和之	福岡県 商工部長
監査役	中野 好生	(株)北九州輸入促進センター
〃	内田 晃久	(株)北九州銀行 取締役監査等委員
〃	高木 敬介	西部瓦斯(株) 北九州総務部長
〃	長谷川 嘉彦	(株)みずほ銀行 北九州支店長